

## 飛騨高山地域の県指導農業士農家等を訪問



美素県指導農業士圃場にて



宮川朝市（垣根氏祖母）にて



洞川県指導農業士圃場にて



就農6年目垣根先輩圃場にて

平成30年6月12日（火）と13日（水）の両日、二学年生31名が「地域農業」校外学習の一環で、飛騨高山地域の県指導農業士農家等を訪問しました。第一日目はJAひだ本店大会議室で、高山市、飛騨市、JAひだ、飛騨農林事務所から概要などの説明を受けた後、最初に「ほうれんそうとの複合経営農家【美素県指導農業士】さんの圃場を視察させて頂き、「安全安心をモットーに、また消費者の立場になって物づくりをし、楽しく農業をしている。」等のお話を伺いました。次に、「主に中玉・ミニトマト等を経営する農家【洞川県指導農業士】さんの圃場を視察させて頂き、「美味しいトマトづくりをめざしている。」等のお話などを伺いました。両者とも学生からの質問に丁寧に答えて頂きました。

第二日目は、宮川朝市を散策後、飛騨酪農農業協同組合を視察し、その後特選館あじかの農産物直売所を見学しました。最後に「トマト、メロン、水稻の複合経営農家【垣根県指導農業士】さんの圃場を視察させて頂き、ご子息で、H25年農大卒業後就農し、6年目となる垣根伸一郎さんの管理圃場で、「スマホ等でのハウス内微気象観測装置や液肥自動灌水装置など機器等」の説明を受けました。

今年も飛騨高山地域県指導農業士さんや先輩との交流を終え、学生レポートは飛騨高山地域農業で感じたことなどが報告されていました。